

東濃西部少年センター

		多治見	瑞浪	土岐	センター	合計	少年相談
9月	指導件数	3	12	11	0	26	電話 3
	内女子件数	0	11	2	0	13	メール 1
	声かけ件数	404	188	133	60	785	合計 4
10月	指導件数	1	2	1	0	4	電話 5
	内女子件数	0	1	0	0	1	メール 1
	声かけ件数	610	46	238	100	994	合計 6
4月～10月 合計	指導件数	22	37	29	0	88	電話 37
	内女子件数	5	14	3	0	22	メール 16
	声かけ件数	3,092	1,667	2,730	410	7,899	合計 53



〈センターより〉

”秋の陽はつるべおとし”と言いますが、日に日に暗くなるのが早くなっています。多治見地区ですが、高校生の無灯火による自転車事故（相手はお年寄り）が2件発生しました。街頭指導の巡回には、懐中電灯を携帯し、無灯火の自転車に対し厳しく指導してください。先月の指導件数は3件で、内訳は、喫煙が1名、自転車の2人乗りが2名、自転車赤信号の横断1名となっています。寒くなり、駅周辺やコンビニなどでの座り込みが少なくなりませんが、喫煙は無くなるまでに至っていません。自分の健康を害するだけでなく、周囲の人たちにも大変な害を与えていることをよく言い聞かせてください。

〈指導日誌より〉

※多治見地区

- ・ゲームセンターセガに高校生男子5名ほど居たが特に問題なし。
- ・下校時の高校生と多数合い、挨拶・声かけ等交わすことができ、嬉しかった。
- ・10月21日、朝脇之島地区で「猪を見かけた」との情報があった。付近を見回ったが未確認。

※瑞浪地区

- ・稲津ファミリーマート裏に放置自転車が放置され、若者が溜っていたが、入口が施錠され入れなくなった。放置自転車と若者の溜まり場の問題は解決された。
- ・バローホームセンター裏の暗闇に高校生のアベック。早く帰るよう声かけする。
- ・小田大橋の下に人が出入りした形跡あり。旧西尾土木家屋にも出入りの跡があった。ごみをかたづける。

※土岐地区

- ・暗くなる時間が早くなり、急に寒くなったこともあり、子どもたちの姿はほとんどなかった。（全体的にどの班もおなじようであった。）

追伸

11月は「全国青少年健全育成強調月間」であり、3地区とも駅前啓発などを実施しました。どの地区も今回は例年になく中学生や高校生の積極的な参加が見てとれました。こうした大人任せでない若者の社会進出の流れは大変力強いことだと思います。詳しくは、12月報でお知らせします。



多治見駅自由通路にて



ピアゴ瑞浪店にて